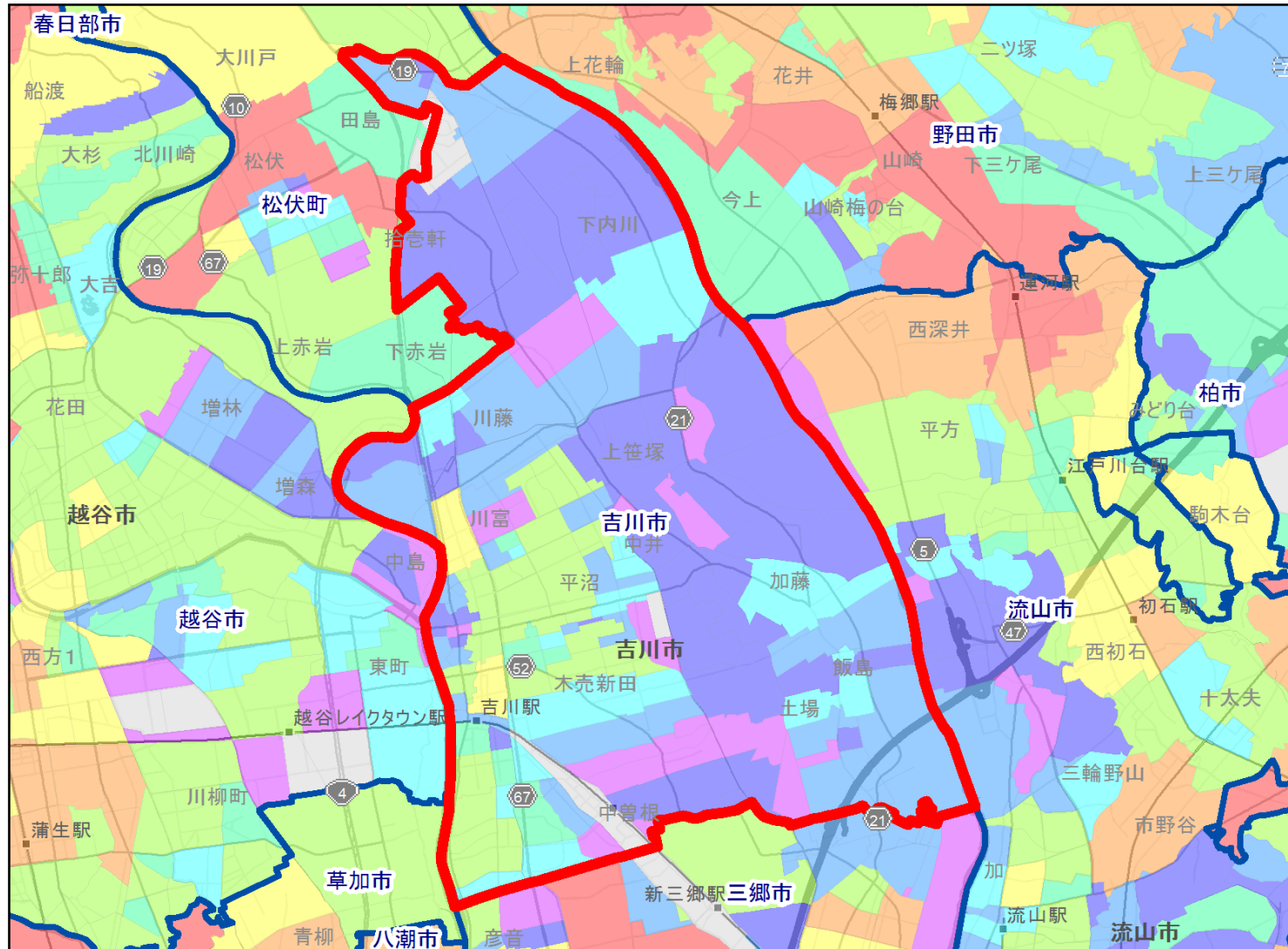


1. 商圈地図_吉川市



凡例

- 吉川市
- 市区町村界地図
- H22国勢調査(町丁字等別集計)
- 人口総数
- 0
- 1 - 99
- 100 - 249
- 250 - 499
- 500 - 749
- 750 - 999
- 1,000 - 1,999
- 2,000 - 2,999
- 3,000 - 4,999
- 5,000 - 99,999

0 1 2 km

1. 商圈特性データ

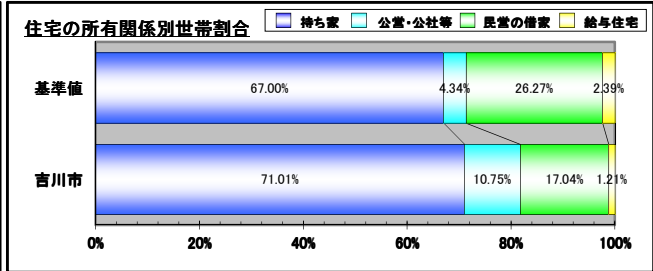
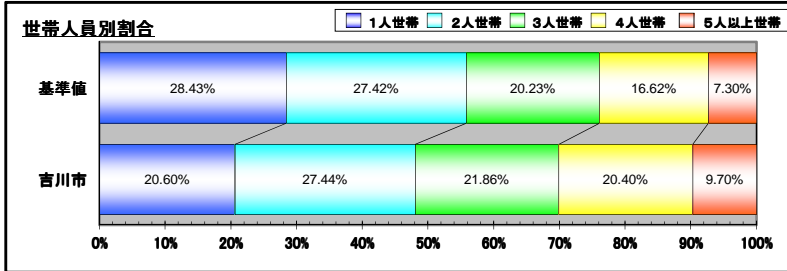
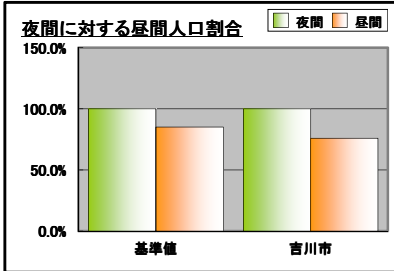
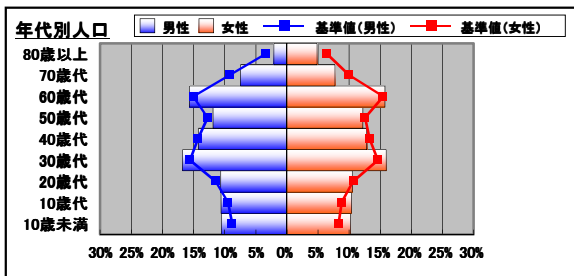
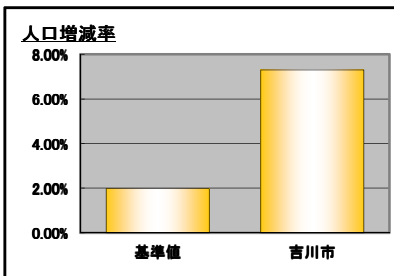
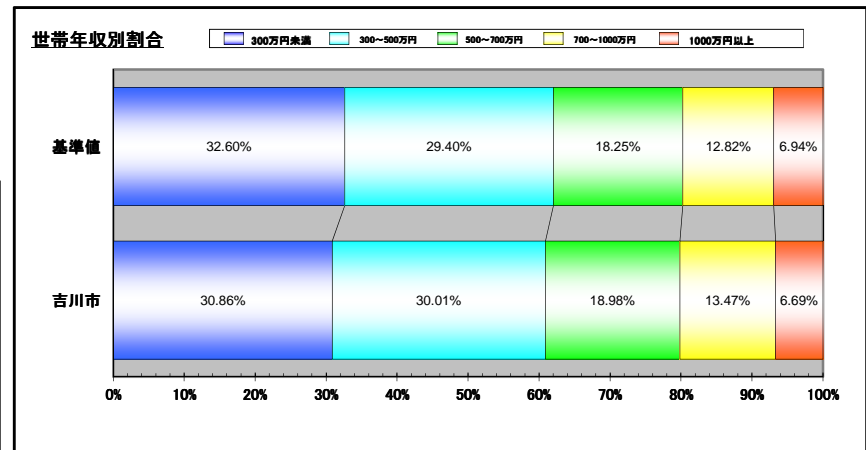
商圈	人口総数			年代別人口									人口増減数 (H17-H22)	昼間人口
	総数	男	女	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上		
基準値 (埼玉県)	7,194,556	3,608,711	3,585,845	619,063 (8.64%)	690,854 (9.64%)	812,042 (11.33%)	1,098,135 (15.32%)	1,001,149 (13.97%)	901,315 (12.57%)	1,074,542 (14.99%)	656,100 (9.15%)	314,436 (4.39%)	140,313 (1.99%)	6,116,588 (85.02%)
吉川市	63,677	31,794	31,883	6,574 (10.33%)	6,659 (10.46%)	6,728 (10.57%)	10,404 (16.34%)	8,603 (13.52%)	7,659 (12.03%)	9,989 (15.69%)	4,825 (7.58%)	2,214 (3.48%)	4,339 (7.31%)	48,333 (75.90%)

商圈	世帯数					住宅の所有関係別世帯数				住宅の建て方別世帯数			
	総数	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人以上	持ち家世帯	公営公社等	民営の借家	給与住宅	一戸建て	長屋建て	共同住宅
基準値 (埼玉県)	2,837,542	806,579 (28.43%)	778,099 (27.42%)	574,155 (20.23%)	471,695 (16.62%)	207,014 (7.30%)	1,855,448 (67.00%)	120,233 (4.34%)	727,419 (26.27%)	66,123 (2.39%)	1,571,429 (56.82%)	37,665 (1.36%)	1,156,643 (41.82%)
吉川市	22,843	4,706 (20.60%)	6,268 (27.44%)	4,993 (21.86%)	4,660 (20.40%)	2,216 (9.70%)	15,886 (71.01%)	2,405 (10.75%)	3,812 (17.04%)	270 (1.21%)	13,559 (60.05%)	430 (1.90%)	8,590 (38.04%)

商圈	世帯年収					
	総数	300万円未満	300~500万円	500~700万円	700~1000万円	1000万円以上
基準値 (埼玉県)	2,837,558	924,945 (32.60%)	834,137 (29.40%)	517,713 (18.25%)	363,757 (12.82%)	197,007 (6.94%)
吉川市	23,237 ※	7,171 (30.86%)	6,973 (30.01%)	4,410 (18.98%)	3,129 (13.47%)	1,555 (6.69%)

※年収はH25年取別推計世帯数より算出。

★各割合の赤字は基準値を上回っている、青字は下回っている事を示します。



2. ポイントまとめ 吉川市

1、全体特性を一言で表すと……

最近引っ越してきた子育て世代が多いエリア

2、データ分析

1)年代

10歳未満、10歳代、30歳代、60歳代、が基準値より多い。20歳代、40歳代、50歳代、70歳代、80歳以上は基準値以下。
→若い子育て家族が多い。

2)昼間人口

基準値より9.12%も低い。
→吉川市エリアに通勤・通学している方が少ない。

3)持ち家？賃貸？

持ち家世帯が基準値より4.01%高い。
→持ち家に住む世帯数はやや多い。

4)住宅の建て方

一戸建て世帯が基準値より3.23%高い。
→一戸建てに住む世帯数がやや多い。

5)世帯年収

世帯年収300～500万円、500～700万円、700～1,000万円が基準値より多い。300万円未満、1,000万円以上は基準値以下。
→中間所得層が多い。

3、まとめ

10歳前後の若いお子さんを育てている世帯が多いです。人口増減率7.31%で、基準値より5.32%も高いので、多くの人が市内に引っ越してきていると思われます。中間所得層が多くいるエリアなので、割引クーポンや家族向けのお得なセットメニューの告知に向いてる可能性があります。